



入職年：2025年
卒業校：関東学院大学
所属部署：中央棟8階西病棟

Q1 現在の業務内容を教えてください

私は整形外科病棟で、主に脊椎疾患や大腿骨骨折の患者さんを受け持っています。ペアで10名前後の患者さんを受け持つため情報整理に苦労していますが、効率的に動けるよう心掛けています。忙しさや焦りで上手くいかず落ち込むこともありますが、同期や先輩の声かけに支えられて前向きに取り組んでいます。

Q2 看護師として働いてみて、いかがですか？

大学時代から実習で横浜南共済病院に来ていたため、入職後に大きなギャップは感じませんでした。実習では一人の患者さんと関わることにに対して仕事では多くの患者さんに関わるため、その人に合わせたコミュニケーションの大切さを実践から学んでいます。忙しさや慣れない業務に大変さを感じることもありますが、その分やりがいや楽しさも大きく、運動や趣味で気分を切り替えながら前向きに働いています。

Q3 横浜南共済病院を選んだ理由は？

学生時代に実習で訪れて親しみを持っていたこと、看護部の理念が自分の看護師像と一致していたことが理由です。看護部理念「やさしさのある確かな看護をとどけます」は、私が目指す「知識や技術、経験を身につけ、患者さんに安心感を与えられる看護師」という姿と重なり、ここでなら成長できると感じました。また、南フェスタを通して地域の方々と交流できることも魅力でした。地域住民の健康を支え、病院が地域に根差していることを実感できる環境であると感じ、この病院で働きたいと思いました。

Q4 横浜南共済病院の教育支援はどうですか？

教育支援はとても手厚いです！新人研修では講義やGWを通じて基礎から学び、看護部教育担当の個別面談や心理士による面談もあり、個々に合わせた支援を受けられます。病棟では2人の先輩がフレッシュパートナーとして私の進捗状況に応じた学びを提供してくれて、気持ちにも寄り添ってくれます。他の先輩方も声をかけて下さり、病棟全体で教育して頂いていると実感でき、安心して取り組むことができます。

Q5 休日の過ごし方を教えてください

入職当初は疲れて一日中寝て過ごすこともありましたが気持ちが沈んでしまい、今は工夫してリフレッシュするよう心がけています。家族と定期的に会ったり、体を動かしたり、趣味を楽しんで気分転換しています。

Q6 今後の目標を教えてください

業務の流れは徐々に掴めてきましたが、病態や疾患、薬剤に関する知識はまだ十分でないと感じています。そのため今後は理解を深め、根拠を持った看護が実践できるよう学習を重ねていきたいです。また、多くの患者さんを受け持つ中で効率よく動けるよう、時間管理の力も高めていきたいと考えています。最終的には、知識や技術、経験を積み重ね、患者さんに安心感を与えられる看護師像に近づけることを目標としています。